

科目名	農業と環境	単位数	2 単位	学科・学年	環境土木 科 2 年																																							
使用教科書	農業と環境	農文協	副教材等																																									
学習目標	<p>1年次では主に野菜の栽培を中心に、一般的な農業の形である作物栽培を通して、食糧生産や小単位の環境についてについて学習した。</p> <p>2年次からはもっと大きな視点に立ち、日本や世界・地球規模での環境に目を向け、現在取り上げられている食糧・環境・資源等の問題について考えられるようになる。</p>																																											
学習評価	<p>○ 次の四つの観点に基づき、学習内容のまとめり（定期考査までを学習のひとまとめり）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">①関心・意欲・態度</td> <td>・授業に意欲的に参加しているか ・板書をしっかりノートに書写しているか</td> </tr> <tr> <td>②思考・判断・表現</td> <td>・授業や実習を行う際、予想・考察がしっかりできているか ・昨年の経験を踏まえた思考や判断ができる。 ・実習内容や観察の記録が的確に表現されているか</td> </tr> <tr> <td>③技能</td> <td>・自分で工夫を行いノートをとっているか ・指示した作業に取り組んでいるか</td> </tr> <tr> <td>④知識・理解</td> <td>・身近な環境について理解できている ・栽培や環境について必要な知識を身につけているか</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">  </td> <td>評価方法\観点</td> <td>①</td> <td>②</td> <td>③</td> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>学習状況</td> <td>◎</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>ノート、メモ</td> </tr> <tr> <td>実技（観察）</td> <td></td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td></td> <td>態度・観察力</td> </tr> <tr> <td>提出物</td> <td></td> <td>◎</td> <td></td> <td>◎</td> <td>レポート</td> </tr> <tr> <td>ペーパーテスト</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>◎</td> <td>定期考査</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">※表中の◎は観点の中でより重視するところです。</p>					①関心・意欲・態度	・授業に意欲的に参加しているか ・板書をしっかりノートに書写しているか	②思考・判断・表現	・授業や実習を行う際、予想・考察がしっかりできているか ・昨年の経験を踏まえた思考や判断ができる。 ・実習内容や観察の記録が的確に表現されているか	③技能	・自分で工夫を行いノートをとっているか ・指示した作業に取り組んでいるか	④知識・理解	・身近な環境について理解できている ・栽培や環境について必要な知識を身につけているか		評価方法\観点	①	②	③	④		学習状況	◎				ノート、メモ	実技（観察）		◎	◎		態度・観察力	提出物		◎		◎	レポート	ペーパーテスト				◎	定期考査
①関心・意欲・態度	・授業に意欲的に参加しているか ・板書をしっかりノートに書写しているか																																											
②思考・判断・表現	・授業や実習を行う際、予想・考察がしっかりできているか ・昨年の経験を踏まえた思考や判断ができる。 ・実習内容や観察の記録が的確に表現されているか																																											
③技能	・自分で工夫を行いノートをとっているか ・指示した作業に取り組んでいるか																																											
④知識・理解	・身近な環境について理解できている ・栽培や環境について必要な知識を身につけているか																																											
	評価方法\観点	①	②	③	④																																							
	学習状況	◎				ノート、メモ																																						
	実技（観察）		◎	◎		態度・観察力																																						
	提出物		◎		◎	レポート																																						
	ペーパーテスト				◎	定期考査																																						
履修上の注意	<p>・本学科で作物を栽培する唯一の科目であり、観察や実習が多くなるので積極的に参加してください。</p> <p>・この学習を通して農業や環境問題にとどまらず様々な問題に対応できる社会の一員として成長してください。</p>																																											

学期	月	学 習 内 容	時 数	学 習 の ね ら い	学 習 活 動 (評 価 方 法)
1	4	<p>第1章</p> <p>人間生活と農業と環境 私たちの暮らしと農業</p> <p>人間生活と地球規模の課題 世界の食料・環境・資源問題 地球規模の環境問題とその現状 日本農業の特徴 生産、輸送および残さ処理に必要な 資源問題解決に向けた取り組み</p>	24	<p>人類のあゆみと農業（食糧生産）との関わりを知る。</p> <p>人間生活が地球環境に及ぼしている影響について知る。 地球環境の今日の問題点について知り、解決策を考える。</p>	<p>人類の歴史と地球環境の変化について理解ができたか。</p> <p>地球規模で物事を考える基礎が身に付いたか。 地球環境の変化に対応するための世界的な取り組みや考え方が理解できたか。</p>
	5				
	6				
2	9	<p>第2章</p> <p>農業生産と環境保全の基礎</p> <p>地域環境の成り立ち 地域環境の成り立ちとつながり 森林・草原の生態系の特徴と役割 農耕地の生態系の特徴と役割 河川・水辺の生態系の特徴と役割 都市の生態系の特徴と都市緑地の役割 持続可能な地域の環境・生態系とは</p> <p>動植物の営みと栽培・飼育 農業生物の種類と特徴 植物の営みと栽培の仕組み 栽培の主な技術。作業のポイント 動物の性質・営みと飼育のポイント</p>	24	<p>地域環境へと目を向け、世界的な視点で日本の環境の特徴や役割について知る。</p> <p>河川や水辺、都市の生態系について理解し、持続可能な発展について考える。</p> <p>動植物の基本的な特徴と生態について知る。 基本的な栽培法や飼育法について知る。</p>	<p>地球規模の始点から地域（日本）の特徴や役割と問題点について分析できるか。</p> <p>日本の特徴を理解し、現状を維持しながら発展していく方向性について考えられる。</p> <p>動植物の基本的な特徴を捉え、農業と多面的にとらえられるようになったか。</p>
	10				
	11				
3	1	<p>栽培環境とその管理</p> <p>栽培の健全な生育と栽培環境 気象の利用と気象災害の防止 土・肥料の役割と土壌管理 有害生物の総合的な管理</p> <p>農業技術検定受験に向けても学習していきます。</p>	22	<p>作物が健全に育つための栽培環境について物理的・化学的な視点から理解する。</p>	<p>作物栽培で起こる様々な現象について物理的・化学的な視点から理解ができるか。</p>
	2				